

今後の会議の進め方（案）について

1. 今年度のスケジュール（案）

全国在宅医療会議	ワーキンググループ
	第4回(平成29年10月20日) ・重点分野に記載した「具体的な取組」の進捗確認等について ・前回会議で指摘のあった課題に対する検討について
第3回(11月8日) ・ワーキンググループからの報告 ・今後の会議の進め方(案)等について	
	※12月以降、引き続き、上記について検討
第4回(平成30年3月頃) ・ワーキンググループからの報告 ・平成30年度「重点分野」に関する取組について	

2. 今後の進め方について(案)

- 在宅医療については、高齢化の進展や地域医療構想による病床の機能分化・連携により、在宅医療の需要が大きく増加する 2025 年に向けて、在宅医療の資源が乏しい地域や、今後、高齢者人口が増加する都市部での提供体制整備、国民への具体的な普及啓発等の課題への対応が必要であると考えられる。
- 関係する団体が一体となって、重点分野に関する取組を進めていくにあたり、上記のような在宅医療における課題への対応も認識しつつ、各団体が連携し、計画的に重点分野に取り組む必要がある。
具体的には、2025 年に向け、各団体で共通の中長期目標(2020 年、2025 年目処)を設定してはどうか。また、共通の中長期目標を達成するために、各団体で、短期(各年度ごと)の取組を掲げ、いつまでに、何を取り組むか等を具体化し、とりまとめて共有することとしてはどうか。

(目標設定のイメージ)

